

女性用貞操帯の装着方法

注意事項 ベルトの種類と、Tollyboy 製品によるフィッティングが行われていないため、着用者に解剖学的に正しいプレシェイプを提供することはできません。しかし、スチールには焼き入れが施されており、手で簡単に操作することができます。スチールは、安全性を損なうことなく硬化したままです。

ベルトセットに付属するロックシステムは Tollyboy 製品独自のもので、非常に高い安全性を提供しますが、コンセプトはシンプルです。システムに慣れれば、使い方は簡単です。最初の作業は、ウエストベルトのロックを解除することです。

適切なキーをロックに差し込み、内側に軽く力を入れながら反時計回りに回します。キーを回し続けると、ロックが外れて 2 本の回転防止ガイドピンが見えてきます。ロックが完全に外れるまでネジを緩め、およそ 5~7 回転させます。最後の 2 回転は、ロックがガイドピンからほとんど外れないように平行に保ち、ねじが交差しないようにしてください。

ベルトは肌に密着するように設計されているため、下着の上から着用することはできない。ウエストバンドは、ウエストに装着するのに十分な程度に開き、ガードが背中と脚の間の中心にかかるようにする。着用者が両手を頭の上に伸ばし、ウエストを最小にするようにするとやりやすい。ウエストバンドはウエストにぴったりとフィットし、全周に渡って接触していなければならない。ウエストバンドは、ウエストにぴったりとフィットし、全周に渡って接触していなければなりません。このため、ある程度形を整える必要があるかもしれませんが、いずれにせよ、適度な期間着用すれば、ウエストの形にフィットするようになります。着用者が脚を大きく開いて立っていることを確認し、ガードを脚の間に振り上げ、ロック用スピゴットとガイドピンで上端をかみ合わせる。

ご注意ください。 ロックのねじ込み操作で無理に接合しようとししないでください。ウエストバンドとガードを正しく固定するのが難しい場合は、着用者がこの位置で仰向けになることで、問題が軽減されることがあります。この姿勢により、体幹がウエストバンドに戻り、関節の圧迫が緩和される。接合部が正しく調整され、正しく装着されていることを確認したら、ロックを装着する準備が整います。ロックの外縁に小さな T 字があるのがわかるだろう、**ロックは常にこの平らな部分を上にして取り付けることが重要です。** ロックをガイドピンの上に置き、キーを挿入した状態で軽く内側に圧力をかけながら、キーを時計回りに回し、ネジ山をかみ合わせます。ロックが平行で、ネジ山が交差していないことを確認し、簡単に回るはずですが、ロックが完全にねじ込まれるまで、内側に圧力をかけながらキーを時計回りに回し続けます。ロックが十分に固まったらキーを抜きます。**過度に締め付けしないでください。** その必要はなく、安全性を向上させるものでもありません。ガードがぴったりとフィットし、正しく装着されていることを確認してください。正しく装着されると、大陰唇は陰溝からはみ出るようになり、どのような位置で装着しても、常に陰溝に縁取られるようになります。

経験上、FB/100 を着用しても悪影響はないが、着用初期にあざができることがあるが、すぐに消える。タルカムパウダーの使用を推奨する。着用者はおそらくあらゆる種類の問題を訴えるだろうが、唯一有効なのは皮膚が破れた場合であり、これは深刻に扱われなければならない。キーホルダーは、FB/100 を正しく装着すれば、安心してそのままにしておくことができるはずだ。

FB/100 は水に浸けても害はありませんが、実際にはお風呂よりもシャワーの方が便利です。取り外し可能なシャワーヘッドは、ガードを固定したまま洗い流すのに最適で、ガードを外す必要もありません。

注 1 ラジアル錠は乾式で作動するように設計されています。ラジアルロックは乾いた状態で作動するように設計されています、**オイルで潤滑しないでください。**

注 2 ウエストバンドの縁取りは接着されていません。これは洗濯の際に取り外しやすくするため。には汗がたまりやすく、その汗が糊の中に入り込んでしまうようです。縁取りは洗濯してはがすだけでいい。クリップで留められる。